

おはようございます。

37日間の夏休みが終わり、今日は2学期の始業式です。やる気に満ちたみなさんの輝く目を見て、校長先生はとても嬉しい気持ちになりました。

さて、みなさんは、夏休みに行われたパリオリンピックを見ましたか？校長先生は、選手のみなさんの努力する姿を見て、感動しました。特に、陸上競技のやり投げに出場した北口 榛花選手から多くのことを学びました。単身チェコという国に渡り、コーチのもとで修行を積み、東京オリンピックや世界陸上で実績を重ね、ついにパリオリンピックで金メダルを獲得しました。記録は、65m80でした。ここまでには、日々の苦しい練習、試合での悔しい思いなど様々な辛い思いがあったそうです。そこで諦めずに努力を続けてきたからこそ、金メダルという結果を得ることができたのです。いつも笑顔な北口選手ですが、お母さんの「辛い時、苦しい時も常に笑顔でいよう」という言葉を大切にしているそうです。また、優勝したにも関わらず、「夢の中では70メートル投げられていたので、ちょっと悔しい部分もあるので頑張りたい。」と、さらに上を目指す北口選手のひたむきさに驚きました。

北口選手を見習って藤小みんなで、「継続は力なり」を大切にしていきたいと思います。「継続は力なり」とは、小さな努力を続けていけば、大きな成果につながる、努力を続けると実を結ぶ、という意味です。みなさんも努力を続け、大きな力をつけましょう！これは、藤久保小学校の目標「つよい子」につながります。

さあ、これから82日間の2学期が始まります。自分の夢や希望、目標に向かって毎日努力していきましょう！2学期も楽しく笑顔で学校生活を送りましょう！

また、2学期から学校の工事が始まります。校庭が使えないので、体育や休み時間も代わりの校庭で行うことになります。みなさんには大変な不便をかけますが、先生たちがいろいろな工夫をしていきますので、楽しみにしててください。

最後に、暑い日が続きます。熱中症には、十分気をつけましょう。また、交通事故も多いので、飛び出しは絶対にしない、自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう。

これで、校長先生の話が終わります。